

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成28年4月～平成28年9月)

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/1	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA814A	デュッセルドルフ	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した。	
4/1	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA837J	ダラス	成田国際空港	到着後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
4/1	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA342J	東京国際空港	釧路空港	出発後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
4/2	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA05MC	北九州空港	東京国際空港	離陸後、客室内の酸素ボットの不具合を発見した。	
4/4	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式 737-400 型	JA8998	那覇空港	新石垣空港	到着後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
4/4	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA847A	大阪国際空港	高知空港	地上走行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
4/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA06JJ			整備作業後の確認に不備があった。	
4/5	エア・ドゥ	ボーイング式 737-700 型	JA09AN	中部国際空港	新千歳空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
4/7	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA359K	那覇空港	新潟空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/7	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NG	神戸空港	鹿児島空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/7	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA05RJ			社内調査の結果、第1エンジンの装備部品に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
4/8	ソラドエア	ボーイング式 737-800 型	JA811X	東京国際空港	長崎空港	飛行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
4/8	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA846A	宮崎空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/8	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA707J	シンガポール	東京国際空港	出発後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
4/8	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA809P			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
4/9	新中央航空	ドルニエ式 Dornier228-212 型	JA32CA	調布飛行場	三宅島空港	地上走行中、高揚力装置(フラップ)が作動しなかった。	
4/9	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	上昇中、エンジンの火災検知装置に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
4/9	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA8397	東京国際空港	徳島飛行場	到着後、計画された搭乗者の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
4/10	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NA	東京国際空港	那覇空港	客室乗務員が、規定された休養日を満たさず乗務したことが判明した。	
4/10	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA21MC	関西国際空港	東京国際空港	到着後、計画された搭乗者の重量と異なる運航をしたことが判明した。	
4/10	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200 型	JA8313			定時整備中、機体外部の非常用脱出スライドの照明が点灯しないことを発見した。	
4/10	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA827J	成田国際空港	バンクーバー	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/11	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA08JJ	マニラ	成田国際空港	上昇中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/11	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式 DHC-8-103 型	JA8973	那覇空港	久米島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したため、引き返した。	
4/12	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA8197	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/12	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA8649	鹿児島空港	福岡空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/13	全日本空輸	ボーイング式 787-9 型	JA836A	ミュンヘン	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA13KZ	アムステルダム	ミラノ	出発後、計画された燃料量と異なる運航をしたことが判明した。	
4/14	全日本空輸	ボーイング式 777-300ER 型	JA789A	成田国際空港	ヒューストン	運航整備中、右主脚のタイヤの一部が剥がれていることを発見した。	
4/15	ソラドエア	ボーイング式 737-800 型	JA811X	中部国際空港	那覇空港	着陸時、機体尾部を滑走路に接触させた。	
4/15	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA67AN	東京国際空港	岩国飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/15	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA462A	秋田空港	中部国際空港	到着後、前方乗降用扉が開かなかった。	
4/16	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA14KZ	ニューヨーク	成田国際空港	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
4/16	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737Y	那覇空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/16	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA59AN	松山空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/16	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA77AN	東京国際空港	大分空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
4/16	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA001C	福岡空港	出雲空港	到着後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/17	ジェットスター・ジャパン	A787-9型 A320-232 型	JA16JJ	成田国際空港	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
4/17	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA337J	北九州空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/17	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA62AN	福岡空港	成田国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/17	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA828J	ボストン	成田国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/17	スターフライヤー	A787-9型 A320-214 型	JA07MC	北九州空港	東京国際空港	運航整備中、油圧系統の配管接続部の緩みを発見した。	
4/17	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA06RJ	福岡空港	小松飛行場	悪天候のため出発地へ引き返し中、左右のエンジンの抽気系統に不具合が発生し、機内の与圧が低下したことを示す計器表示があったため、航空交通管制上の優先権を要請し着陸した。	重大インシデント
4/18	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA347J	女満別空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式 737-400 型	JA8992			定時整備中、右主翼の構造部に亀裂を発見した。	
4/19	スターフライヤー	A787-9型 A320-214 型	JA05MC	北九州空港	東京国際空港	飛行中、操縦室の補助用座席の座面が傾いた。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA744A	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA818A	東京国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA825A	高松空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA821A	東京国際空港	長崎空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/19	ピーチ・アビエーション	A787-9型 A320-214 型	JA814P	福岡空港	関西国際空港	到着後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
4/19	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA209J	福岡空港	花巻空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/20	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA204J	女満別空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/21	ソラドエア	ボーイング式 737-800 型	JA808X	東京国際空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/21	エアアジア・ジャパン	A787-9型 A320-216 型	JA01DJ	中部国際空港	中部国際空港	運航管理者が必要な訓練の一部を受けずに業務に従事したことが判明した。	
4/21	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA708J	シンガポール	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
4/22	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	重慶(中国)	成田国際空港	到着後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
4/22	全日本空輸	ボーイング式 737-500 型	JA8404			定時整備中、右主脚の取付け構造部に腐食を発見した。	
4/23	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA216J	福岡空港	大阪国際空港	降下中、抽気系統に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
4/25	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA305J	台北(桃園)	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
4/25	全日本空輸	A787-9型 A320-200 型	JA8304	東京国際空港	八丈島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
4/26	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA806A	成田国際空港	デュッセルドルフ	離陸滑走中、第1エンジンに不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
4/26	北海道エアシステム	サーブ式 SAAB340B 型	JA01HC			社内調査の結果、操縦系統の一部の点検期限等が超過していることが判明した。	
4/26	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA8888			社内調査の結果、操縦系統の一部の点検期限等が超過していることが判明した。	
4/27	朝日航洋	セナ式 680 型	JA04AA	東京国際空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/27	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA57AN	東京国際空港	宮古空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
4/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ	大阪国際空港	福岡空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/28	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA859A			定時整備中、油圧系統の蓄圧器に誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
4/28	天草エアライン	ATR 式 42-500 型	JA01AM	天草飛行場	福岡空港	出発前の点検中、機長席用の酸素マスクに不具合を発見した。	
4/30	新中央航空	ドルニエ式 Dornier228-212 型	JA33CA	調布飛行場	大島空港	飛行中、第2エンジンの回転数の指示が不安定となったため、同エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
4/30	ジェットスター・ジャパン	A787-9型 A320-232 型	JA11JJ	成田国際空港	香港	上昇中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/1	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA827A	ブリュッセル	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/1	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA857A	大阪国際空港	松山空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/3	全日本空輸	ボーイング式 787-9 型	JA830A	東京国際空港	福岡空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/3	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA809A	東京国際空港	福岡空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/4	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	広島空港	成田国際空港	出発後、計画された搭乗者の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
5/5	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NP	東京国際空港	神戸空港	降下中、操作することが許容される位置を超えて、スピードブレーキレバーを操作した。	
5/5	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA8978	東京国際空港	大阪国際空港	運航整備中、非常時に乗降用扉を開ける装置の不具合を発見した。	
5/5	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA201J	秋田空港	大阪国際空港	定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
5/6	新中央航空	ルアグ式 Dornier228-212 型	JA34CA	新島空港	調布飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/6	ピーチ・アビエーション	A787-9 型	JA807P	台北(桃園)	関西国際空港	離陸滑走中、操縦系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
5/7	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA03GR	成田国際空港	広島空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
5/7	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA01GR	成田国際空港	広島空港	整備作業後の確認に不備があった。	
5/7	日本エアコミューター	サブ式 SAAB340B 型	JA002C	鹿児島空港	沖永良部空港	離陸後、両エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
5/10	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA319J	釧路空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/10	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	重慶(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
5/10	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA220J	大分空港	大阪国際空港	離陸前、GPS が受信できなくなった。	
5/11	エア・ドゥ	ボーイング式 737-700 型	JA11AN	新千歳空港	岡山空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/11	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA808A	上海(浦東)	成田国際空港	飛行中、副操縦士用の酸素マスクに不具合を発見した。	
5/11	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA213J	大阪国際空港	山形空港	上昇中、第 1 エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/11	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA822J	サンディエゴ	成田国際空港	出発後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
5/12	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA347J	東京国際空港	宮崎空港	社内調査の結果、カテゴリー運航のためのシステムの検査期限を超過したことが判明した。	
5/12	天草エアライン	ATR 式 42-500 型	JA01AM	天草飛行場	福岡空港	離陸後、脚上げ位置に、脚操作レバーを動かすことができなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ	福岡空港	大阪国際空港	離陸後、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
5/14	北海道エアシステム	サブ式 SAAB340B 型	JA002C	札幌飛行場	釧路空港	客室乗務員の出発前確認に不備があった。	
5/14	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA712A	東京国際空港	大阪国際空港	着陸時、油圧系統の不具合が発生し、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/14	スターフライヤー	A787-9 型	JA09MC	福岡空港	東京国際空港	到着後、第 2 エンジンの停止操作をしたが、すぐに停止しなかった。	
5/15	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA12KZ	フランクフルト	アムステルダム	到着後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
5/16	エア・ドゥ	ボーイング式 737-700 型	JA15AN	新千歳空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/16	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA12KZ	フランクフルト	アムステルダム	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
5/16	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA84AN	東京国際空港	紋別空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/16	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	重慶(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
5/16	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737U			定時整備中、前脚格納室の側面に腐食を発見した。	
5/17	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA306K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
5/18	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA11RJ	小松飛行場	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/18	日本航空	ボーイング式 777-300ER 型	JA741J	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/19	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
5/20	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	重慶(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
5/20	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA605J	成田国際空港	グアム	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/20	スターフライヤー	A787-9 型	JA22MC	北九州空港	東京国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/20	全日本空輸	A787-9 型	JA830A	東京国際空港	八丈島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/21	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA03GR	広島空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/21	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA03GR	成田国際空港	広島空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/22	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA616A	上海(浦東)	成田国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
5/22	ピーチ・アビエーション	A787-9 型	JA809P	台北(桃園)	関西国際空港	運航整備中、第 1 エンジンのファンブレードに鳥衝突による損傷を発見した。	
5/22	北海道エアシステム	サーブ式 SAAB340B 型	JA01HC	三沢飛行場	札幌飛行場	離陸滑走中、第 2 エンジンのトルク値が運用限界を超過したため離陸を中止した。	
5/22	全日本空輸	ボーイング式 787-9 型	JA836A	東京国際空港	ミュンヘン	誤った飛行実施計画で運航した。	
5/23	ソラシドエア	ボーイング式 737-800 型	JA807X	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/23	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA810A	松山空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/23	全日本空輸	ボーイング式 787-9 型	JA871A	東京国際空港	バンコク	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/24	新中央航空	ドルニエ式 Dornier228-212 型	JA32CA	調布飛行場	三宅島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/24	ソラシドエア	ボーイング式 737-800 型	JA804X	東京国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/24	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737Q	東京国際空港	福岡空港	飛行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
5/24	スターフライヤー	A787-9 型	JA07MC	東京国際空港	北九州空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/25	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NP	福岡空港	東京国際空港	降下中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
5/25	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA306K			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
5/25	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA306K			定時整備中、中央翼の構造部に腐食を発見した。	
5/26	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA848A	新千歳空港	稚内空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/26	ジェットスター・ジャパン	A787-9 型	JA15JJ	成田国際空港	関西国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/26	日本航空	ボーイング式 777-300ER 型	JA737J	シドニー	成田国際空港	整備作業中、右主翼側非常脱出用スライドが正常に展開しない状態であることを発見した。	
5/26	スターフライヤー	A787-9 型	JA05MC			定時整備中、方向舵の外板に剝離を発見した。	
5/26	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA202J	大阪国際空港	宮崎空港	出発前の点検中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/27	北海道エアシステム	サーブ式 SAAB340B 型	JA01HC			整備委託先の調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD	東京国際空港	函館空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置に不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
5/27	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA85AN	東京国際空港	高知空港	上昇中、機内与圧の低下を示す計器表示があったため、引き返した。	重大インシデント
5/27	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA8703			社内調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	北海道エアシステム	サーブ式 SAAB340B 型	JA02HC			整備委託先の調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	北海道エアシステム	サーブ式 SAAB340B 型	JA03HC			整備委託先の調査の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA8594			自社事例の水平展開の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA001C			自社事例の水平展開の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA8642			自社事例の水平展開の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA8900			自社事例の水平展開の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/27	日本エアコミューター	サーブ式 SAAB340B 型	JA8649			自社事例の水平展開の結果、重量・重心位置の測定作業の一部に不備があることが判明した。	
5/28	エアージャパン	ボーイング式 767-300 型	JA8286	台北(桃園)	那覇空港	進入中、管制指示高度を逸脱した。	
5/29	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA305J	成田国際空港	台北(桃園)	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
5/29	ソラシドエア	ボーイング式 737-800 型	JA812X	那覇空港	神戸空港	飛行中、気流の擾乱により管制指示高度を逸脱した。	
5/29	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA306K			定時整備中、左主翼の構造部に腐食を発見した。	
5/30	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA854A	大阪国際空港	松山空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
5/30	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA349J			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
5/30	ジェットスター・ジャパン	A787-9 型	JA05JJ	福岡空港	成田国際空港	地上走行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
5/30	ジェットスター・ジャパン	A787-9 型	JA05JJ	成田国際空港	福岡空港	エンジン始動後、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/30	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA627A	大阪国際空港	成田国際空港	運航乗務員が、航空身体検査基準に適合しないまま業務に従事したことが判明した。	
5/31	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA03JJ	成田国際空港	福岡空港	飛行中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/31	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA301K	那覇空港	宮古空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/31	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NR	那覇空港	福岡空港	出発前、化粧室の煙検知器に不具合が発生した。	
5/31	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA213J	仙台空港	大阪国際空港	出発前の点検中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/1	琉球エア・コミュニーター	デ・ハビランド式 DHC-8-103 型	JA8973	那覇空港	与那国空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/1	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA824A	福岡空港	東京国際空港	出発後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
6/2	日本航空	ボーイング式 777-300ER 型	JA740J	東京国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/2	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA705A	東京国際空港	福岡空港	上昇中、操縦系統に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
6/2	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA616A	上海(浦東)	成田国際空港	離陸滑走中、第 1 エンジンの抽気系統に不具合が発生したため、離陸を中止した。	
6/2	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA8362			定時整備中、後部貨物室扉の構造部に腐食を発見した。	
6/2	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA8362			定時整備中、胴体の構造部に亀裂を発見した。	
6/2	エアアジア・ジャパン	エアバス式 A320-216 型	JA02DJ	中部国際空港	新千歳空港	到着後、計画された搭乗者数と異なる運航をしたことが判明した。	
6/2	エアアジア・ジャパン	エアバス式 A320-216 型	JA02DJ	新千歳空港	中部国際空港	到着後、計画された搭乗者数と異なる運航をしたことが判明した。	
6/2	エアアジア・ジャパン	エアバス式 A320-216 型	JA02DJ	中部国際空港	仙台空港	到着後、計画された搭乗者数と異なる運航をしたことが判明した。	
6/2	日本貨物航空	ボーイング式 747-400F 型	JA06KZ	那覇空港	成田国際空港	整備処置に不備があることが判明した。	
6/2	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA06MC	東京国際空港	北九州空港	出発後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
6/2	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA17KZ	ミラノ	成田国際空港	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
6/3	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA819A	福岡空港	東京国際空港	離陸滑走中、ウインドシアー警報が作動したため、離陸を中止した。	
6/3	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA17KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
6/3	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA614J	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、乗客用座席の肘掛けが不安定となった。	
6/4	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ170-200STD 型	JA09FJ	静岡空港	福岡空港	運航整備中、操縦室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
6/6	新中央航空	ルガ式 Dornier 228-212 型	JA35CA	調布飛行場	新島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
6/6	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200 型	JA8300			装備品整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
6/7	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA347J	大分空港	東京国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
6/7	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA54AN	徳島飛行場	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/7	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200 型	JA8609	東京国際空港	美保飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/8	日本航空	ボーイング式 777-300ER 型	JA743J	成田国際空港	ロサンゼルス	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA657J	旭川空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/9	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NX	東京国際空港	鹿児島空港	飛行中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA15KZ	アムステルダム	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した	
6/9	全日本空輸	ボーイング式 737-700 型	JA06AN	杭州(中国)	成田国際空港	到着後、計画された搭乗者の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA17KZ	アムステルダム	成田国際空港	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
6/9	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ190-100STD 型	JA241J	鹿児島空港	大阪国際空港	出発後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
6/10	日本エアコミュニーター	サーブ式 SAAB340B 型	JA8594	鹿児島空港	喜界空港	エンジン始動後、左右の発電機に不具合が発生した。	
6/10	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA206J	熊本空港	大阪国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/11	日本航空	ボーイング式 777-300ER 型	JA741J	成田国際空港	ニューヨーク	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/11	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA845A	大阪国際空港	熊本空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚扉が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/11	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA830J	ソウル(金浦)	東京国際空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
6/11	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA8399	小松飛行場	東京国際空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/12	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA01GR	成田国際空港	佐賀空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/13	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA847A	新潟空港	新千歳空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/13	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA356K	仙台空港	成田国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/13	エアアジア・ジャパン	A787-9 型	JA01DJ	中部国際空港	仙台空港	降下中、機長席側のワイパーが作動しなかった。	
6/13	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737N	神戸空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/13	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/14	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA11KZ	香港	成田国際空港	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
6/16	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA16KZ	アムステルダム	ミラノ	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
6/16	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NE	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/16	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA301J			定時整備中、客室乗務員用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
6/16	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA8985	那覇空港	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
6/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA04FJ			社内調査の結果、パイロンの繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
6/17	ソラードエア	ボーイング式 737-800 型	JA804X	東京国際空港	鹿児島空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/17	エア・ドゥ	ボーイング式 737-700 型	JA15AN	岡山空港	新千歳空港	降下中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/17	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA841J	成田国際空港	デリー(インド)	進入復行中、管制指示高度を逸脱した。	
6/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式 737-400 型	JA8994	那覇空港	宮古空港	整備委託先の調査の結果、耐空性改善通報により指示された検査の一部が実施されていないことが判明した。	
6/17	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737Q			定時整備中、機内の酸素ボトルのマスクの交換期限が超過していることを発見した。	
6/17	日本エアコミューター	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA842C	徳之島空港	鹿児島空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/18	新中央航空	ドルニエ式 Dornier228-212 型	JA32CA	調布飛行場	新島空港	第 1 エンジン始動時、排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
6/19	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA658J	熊本空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/19	エアージャパン	ボーイング式 767-300 型	JA608A	青島(中国)	成田国際空港	着陸後、第 1 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
6/19	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式 737-400 型	JA8991			定時整備中、右主翼の構造部に亀裂を発見した。	
6/19	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA15KZ	ロサンゼルス	サンフランシスコ	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
6/20	パナリアエア	A787-9 型	JA04VA			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
6/20	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
6/20	パナリアエア	A787-9 型	JA02VA	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
6/20	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA845A	青森空港	新千歳空港	上昇中、第 2 エンジンの滑油圧力が低下したため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	イレギュラー運航
6/20	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA73AN	小松飛行場	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
6/22	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-200 STD 型	JA05FJ	松本空港	福岡空港	着陸後、第 1 エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
6/22	日本貨物航空	ボーイング式 747-400F 型	JA05KZ	シンガポール	バンコク	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した	
6/23	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA8596			装備品整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
6/23	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737Q	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
6/23	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA703A	那覇空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/24	ジェットスター・ジャパン	A787-9 型	JA07JJ	香港	成田国際空港	着陸時、最大着陸重量を超過した。	
6/24	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA01GR	成田国際空港	佐賀空港	到着後、計画された搭乗者数と異なる運航をしたことが判明した。	
6/24	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA01GR	佐賀空港	成田国際空港	到着後、計画された搭乗者数と異なる運航をしたことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/25	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA98AD	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式 777-300ER 型	JA789A	シンガポール	成田国際空港	飛行中、気流の擾乱により管制指示高度を逸脱した。	
6/26	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA02JJ	中部国際空港	福岡空港	降下中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA802P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
6/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA803P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
6/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA811P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
6/27	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA814P			社内調査の結果、耐空性改善通報により指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
6/27	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA743A	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/27	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA340J	東京国際空港	小松飛行場	運航乗務員が、航空身体検査証明の条件を満足せず乗務を行ったことが判明した。	
6/28	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA606J	成田国際空港	シンガポール	到着後、操縦室の閉閉用窓が確実に閉じられていないことを発見した。	
6/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA10RJ	成田国際空港	広島空港	飛行中、運用限界を超える速度でワイパーを操作した。	
6/28	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA313J	鹿児島空港	東京国際空港	飛行中、自動操縦装置及び飛行管理装置等が不作為となった。	
6/29	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR			社内調査の結果、操縦系統の一部の整備作業期限を超過したことが判明した。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA8664	成田国際空港	中部国際空港	降下中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
6/30	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA805P			整備委託先で実施した整備作業の記録を確認した結果、整備作業後の確認に不備があったことが判明した。	
6/30	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA337J	大分空港	東京国際空港	到着後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
6/30	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA05RJ	宮崎空港	福岡空港	地上走行中、客室乗務員用座席からシートベルトが外れた。	
6/30	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA05RJ	宮崎空港	福岡空港	整備作業後の確認に不備があった。	
6/30	琉球エア・コミューター	ボンバルディア式 DHC-8-103 型	JA8935			前輪交換に伴う整備項目の一部が実施されていないことが判明した。	
7/1	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NG	神戸空港	長崎空港	着陸後、第 1 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/1	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA63AN	大阪国際空港	宮崎空港	到着後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
7/2	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NX	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/3	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式 DHC-8-201 型	JA801B	長崎空港	対馬空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、前脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/4	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA808P			定時整備中、航空機救命無線機が不作為であることを発見した。	
7/4	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA328J	東京国際空港	岡山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA8979	新千歳空港	東京国際空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NX	福岡空港	新千歳空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/4	エア・ドゥ	ボーイング式 737-700 型	JA07AN	新千歳空港	中部国際空港	飛行中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
7/4	日本貨物航空	ボーイング式 747-400F 型	JA08KZ			定時整備中、非常脱出用スライドが正常に作動しなかった。	
7/4	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA211J	仙台空港	福岡空港	上昇中、第 2 エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
7/4	琉球エア・コミューター	デ・ハヴランド式 DHC-8-103 型	JA8973			定時整備中、機内の酸素ボトルの交換期限が超過していることを発見した。	
7/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA841C	福岡空港	屋久島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA601J	大阪国際空港	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した	
7/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA13JJ	成田国際空港	福岡空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/5	北海道エアシステム	サーブ式 SAAB340B 型	JA02HC	札幌飛行場	三沢飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/5	新中央航空	ドルニエ式 Dornier228-212 型	JA33CA	調布飛行場	神津島空港	上昇中、第 2 エンジンのトルク計の指示が不安定になったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/6	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA8967	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/6	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NX	福岡空港	那覇空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/6	琉球エア・コミュニティー	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA81RC	那覇空港	久米島空港	離陸後、経路の管制指示高度を逸脱した。	
7/7	新中央航空	ドルニエ式 Dornier228-212 型	JA33CA	調布飛行場	三宅島空港	上昇中、第 2 エンジンのトルク計の指示が不安定になったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/7	パナ・エア	エアバス式 A320-214 型	JA08VA	成田国際空港	台北(桃園)	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/7	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA05MC	福岡空港	東京国際空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
7/8	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 E170-200STD 型	JA10FJ	熊本空港	名古屋飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/8	北海道エアシステム	サーブ式 SAAB340B 型	JA02HC	札幌飛行場	三沢飛行場	離陸時、管制の許可を受けずに離陸した。	
7/8	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	社内調査の結果、補助動力装置の部品の使用期限が超過したことが判明した。	
7/8	ソラシドエア	ボーイング式 737-800 型	JA807X	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/8	ソラシドエア	ボーイング式 737-800 型	JA803X			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
7/8	日本航空	ボーイング式 777-300ER 型	JA737J	シカゴ	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/8	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式 DHC-8-201 型	JA802B	巻岐空港	長崎空港	離陸後、抽気系統に不具合が発生し正常に与圧されなかった。	
7/9	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA809A	東京国際空港	新石垣空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
7/9	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA04JJ	福岡空港	成田国際空港	飛行中、機長席及び副操縦士席の速度計の指示が一時的に不安定となった。	重大インシデント
7/9	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NX	神戸空港	百里飛行場	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/9	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200 型	JA8997	稚内空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/9	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA54AN	広島空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/10	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA13JJ	成田国際空港	マニラ	飛行中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/10	エアージャパン	ボーイング式 767-300 型	JA8970	関西国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/10	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA10RJ	仙台空港	福岡空港	出発前、乗降用扉の閉位置の確認に不備があった。	
7/10	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA205J	新千歳空港	新潟空港	地上走行中、GPS が受信できなくなった。	
7/10	日本エアコミューター	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA849C	鹿児島空港	屋久島空港	飛行中、機内にもやのようなものが発生したため、航空交通管制上の優先権を要請し、引き返した。	イレギュラー運航
7/11	新中央航空	ドルニエ式 Dornier228-212 型	JA32CA	調布飛行場	大島空港	上昇中、第 2 エンジンのトルク計の指示が不安定になったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/11	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA06MC	東京国際空港	福岡空港	整備作業後の確認の結果、交換された電圧高度計の送受信機に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
7/11	ANA ウイングス	ボーイング式 737-800 型	JA51AN	中部国際空港	熊本空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
7/12	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA8969	東京国際空港	小松飛行場	降下中、運用限界速度を超過した。	
7/13	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA8967	東京国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/13	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA821J	台北(桃園)	成田国際空港	整備作業後の確認の結果、エンジン抽気系統のシールに誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
7/13	エアージャパン	ボーイング式 767-300F 型	JA602F	青島(中国)	那覇空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
7/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA10RJ	大阪国際空港	仙台空港	整備作業後の確認に不備があった。	
7/14	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA01GR	成田国際空港	広島空港	運航整備中、前方乗降用扉が開放位置で固定できなかった。	
7/14	パナ・エア	エアバス式 A320-214 型	JA03VA	新千歳空港	成田国際空港	上昇中、脚上げ時の運用限界速度を超過した。	
7/14	全日本空輸	ボーイング式 777-300ER 型	JA780A	サンフランシスコ	成田国際空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/15	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA06RJ	大阪国際空港	仙台空港	飛行中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/15	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA853A	女満別空港	新千歳空港	離陸滑走中、第 2 エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、離陸を中止した。	
7/15	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA14KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	到着後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
7/16	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA304J	台北(桃園)	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/16	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA53AN			定時整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
7/16	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NY	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/16	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA613J	福岡空港	東京国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA61AN	新千歳空港	富山空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/17	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA8359			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
7/17	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA602A			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
7/18	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA807P	仙台空港	関西国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/18	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA848A	宮崎空港	大阪国際空港	運航整備中、客室酸素ボルの圧力計が 0 になっていることを発見した。	
7/18	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA812P	高雄(台湾)	関西国際空港	飛行中、気流の擾乱により管制指示経路を逸脱した。	
7/19	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA8404	仙台空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/19	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	武漢(中国)	成田国際空港	出発後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
7/20	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA03RJ	成田国際空港	広島空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
7/20	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NC	新千歳空港	東京国際空港	到着後、左主翼の高揚力装置(フラップ)の後縁部に剥離を発見した。	
7/20	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式 DHC-8-201 型	JA801B	長崎空港	対馬空港	出発時エンジン始動後、乗員による作動試験において左プロペラ角度が水平にならなかった。	
7/20	天草エアライン	ATR 式 42-500 型	JA01AM	天草飛行場	熊本空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA04RJ	仙台空港	広島空港	社内調査の結果、運用許容基準の適用に不備があった事が判明した。	
7/21	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA614J	東京国際空港	鹿児島空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
7/21	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA12JJ	新千歳空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
7/21	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737Q	東京国際空港	福岡空港	到着後、計画された重量・重心位置に誤りがあったことが判明した。	
7/21	せとち SEAPLANES	クレスト式 Kodiak100 型	JA04TG	広島県尾道市海上	高松空港	着陸後、エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
7/22	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA10JJ	福岡空港	成田国際空港	地上走行中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
7/22	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD			定時整備中、副操縦士側のスモークゴーグルの枠が外れやすい状態であることを発見した。	
7/22	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA619A	上海(浦東)	関西国際空港	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した	
7/22	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA332J	徳島飛行場	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/22	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA8980	旭川空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/22	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA328J	熊本空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/22	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA659J	旭川空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/24	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NX	那覇空港	東京国際空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/24	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NX	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/24	バニラ・エア	エアバス式 A320-214 型	JA01VA	成田国際空港	高雄(台湾)	着陸時、乗客用の一部の酸素マスクの収納箱取付部が外れ垂れ下がった。	
7/24	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	武漢(中国)	成田国際空港	到着後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
7/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA06RJ	新潟空港	大阪国際空港	飛行中、乗降用扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
7/26	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA62AN	大阪国際空港	釧路空港	降下中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
7/28	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA01FJ	松本空港	新千歳空港	着陸後、両エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
7/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA05RJ	大阪国際空港	仙台空港	離陸後、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
7/28	ソラシドエア	ボーイング式 737-800 型	JA805X	熊本空港	東京国際空港	飛行中、航空機用救命無線機器等が収納されている扉が開かないことを発見した。	
7/28	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA008D	東京国際空港	新千歳空港	降下中、管制指示高度を逸脱した。	
7/28	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA840A	マニラ	成田国際空港	出発後、計画された搭乗者の重量と異なる運航をしたことが判明した。	
7/29	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA71AN			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
7/29	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA602A	東京国際空港	新千歳空港	地上走行中、燃料タンクの全ての燃料油量計の表示に不具合が生じた。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/29	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA602A	東京国際空港	新千歳空港	エンジン始動後、燃料タンクの全ての燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
7/30	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA333J	長崎空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NG	東京国際空港	神戸空港	着陸後、第 1 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
7/30	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA817A	高知空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/1	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ170-200STD 型	JA08FJ	名古屋飛行場	熊本空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/2	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA8987	東京国際空港	熊本空港	離陸後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
8/2	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA009D	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD	女満別空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/2	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA8596			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
8/3	日本貨物航空	ボーイング式 747-400F 型	JA04KZ	シンガポール	バンコク	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
8/3	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA214J	花巻空港	新千歳空港	整備作業後の確認に不備があった。	
8/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA11RJ	大阪国際空港	仙台空港	整備作業後の確認に不備があった。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式 777-300 型	JA753A	東京国際空港	那覇空港	出発後、計画された搭乗者の重量と異なる運航をしたことが判明した。	
8/5	ANA ウイングス	ボーイング式 737-800 型	JA79AN	中部国際空港	新石垣空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA810P	関西国際空港	新石垣空港	飛行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA810P	新石垣空港	関西国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/5	日本貨物航空	ボーイング式 747-400F 型	JA04KZ	成田国際空港	那覇空港	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
8/5	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA717A	ソウル(金浦)	東京国際空港	上昇中、第 1 エンジンに振動が発生し、排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA804P			社内調査の結果、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA801P			社内調査の結果、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA807P			社内調査の結果、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA808P			社内調査の結果、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/5	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA809P			社内調査の結果、操縦系統に誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA62AN	東京国際空港	徳島飛行場	離陸滑走中、第 2 エンジンの逆推力装置に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、離陸を中止した。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA75AN	新千歳空港	富山空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA66AN	東京国際空港	佐賀空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/6	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA205J	大阪国際空港	松山空港	上昇中、第 2 エンジンの逆推力装置に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/7	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA8286	那覇空港	関西国際空港	上昇中、操縦室内で異臭がしたため、運航乗務員が酸素マスクを使用した。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NX	神戸空港	鹿児島空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/7	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA05RJ	大分空港	中部国際空港	飛行中、後方貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
8/7	琉球エア・コミューター	デ・ハビランド式 DHC-8-103 型	JA8973	那覇空港	宮古空港	上昇中、第 2 エンジンのトルク計及び回転計の指示が不安定になったため、同エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
8/8	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA18KZ	ダラス	シカゴ	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
8/8	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA12RJ	小松飛行場	仙台空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/8	朝日航洋	川崎式 BK117C-2 型	JA6917	神奈川県伊勢原市内場外離着陸場	神奈川県秦野市内場外離着陸場	着陸時、強めの接地となり、機体後部のテールブームが折損した。	航空事故
8/8	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA16KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/9	全日本空輸	ボーイング式 787-9 型	JA880A	東京国際空港	パリ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/9	パナシエ	エアバス式 A320-214 型	JA08VA	成田国際空港	新千歳空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、全ての脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/9	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA01GR			装備品整備中、航空機救命無線機が不作為であることを発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/9	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA12RJ	仙台空港	福岡空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/10	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA853A	大阪国際空港	高知空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/10	日本貨物航空	ボーイング式 747-400F 型	JA04KZ	シカゴ	ダラス	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA808A	北京	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
8/10	せとうち SEAPLANES	クエスト式 Kodiak100 型	JA02TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	社内調査の結果、計画された搭乗者の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
8/10	せとうち SEAPLANES	クエスト式 Kodiak100 型	JA02TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	社内調査の結果、計画された搭乗者の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
8/11	日本貨物航空	ボーイング式 747-400F 型	JA08KZ	アムステルダム	成田国際空港	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した	
8/12	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA836J	ニューヨーク	成田国際空港	到着後、計画された貨物の搭載重量と異なる運航をしたことが判明した。	
8/12	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA01GR	佐賀空港	成田国際空港	上昇中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/12	全日本空輸	ボーイング式 777-300ER 型	JA791A	東京国際空港	フランクフルト	離陸後、右主脚のタイヤの一部が剥がれていることを発見した。	イレギュラー運航
8/12	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA707A	東京国際空港	福岡空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
8/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA07RJ	中部国際空港	仙台空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/13	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ	新潟空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
8/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA12RJ	福岡空港	仙台空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/14	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA817P	那覇空港	関西国際空港	飛行中、気象レーダーが不作動であることを示す計器表示があった。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA840A	成田国際空港	上海(浦東)	離陸滑走中、第 1 エンジンから異音と振動が発生したため、離陸を中止した。	
8/15	パンナ・エア	エアバス式 A320-214 型	JA01VA			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
8/15	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA857A	熊本空港	大阪国際空港	運航整備中、客室内の酸素ボットの圧力が低下していることを発見した。	
8/15	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA819A	新石垣空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA20JJ	那覇空港	成田国際空港	着陸復行時、管制指示高度を逸脱した。	
8/16	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA330J	北九州空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA332J	秋田空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA05MC	東京国際空港	福岡空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/16	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA607J	成田国際空港	ホノルル	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	せとうち SEAPLANES	クエスト式 Kodiak100 型	JA02TG	広島県尾道市海上	広島県尾道市海上	出発後、計画された搭乗者の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
8/17	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA844J	成田国際空港	パリ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/17	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA05MC	福岡空港	中部国際空港	離陸及び着陸時、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/17	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA323J	東京国際空港	岡山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/17	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA11JJ			定時整備中、主脚車輪の点検期限が超過していることを発見した。	
8/17	パンナ・エア	エアバス式 A320-214 型	JA09VA	台北(桃園)	成田国際空港	着陸復行時、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
8/18	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA14KZ	シカゴ	ダラス	到着後、計画された貨物の搭載重量と異なる運航をしたことが判明した。	
8/18	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA05MC	福岡空港	東京国際空港	上昇中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/18	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA05MC	東京国際空港	北九州空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/19	フジドリームエアラインズ	エアバス式 ERJ 170-100 STD 型	JA01FJ	山形空港	名古屋飛行場	降下中、高揚力装置展開時の運用限界高度を超過した。	
8/19	エア・ドゥ	ボーイング式 737-700 型	JA09AN	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/20	ソラシドエア	ボーイング式 737-800 型	JA807X	東京国際空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/20	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA825A	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、第 2 エンジンから異音及び振動が発生し、排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
8/20	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	成田国際空港	武漢(中国)	運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていないかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/21	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA63AN	松山空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
8/21	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA816A	新石垣空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/21	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA02GR	成田国際空港	武漢(中国)	運航に必要な情報が運航乗務員に提供されていなかった。	
8/22	ANA ウイングス	ボーイング式 737-800 型	JA58AN	長崎空港	中部国際空港	運航整備中、第 2 エンジンのファンブレード等に鳥衝突による損傷を発見した。	
8/22	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NT	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、乗客の手荷物(携帯式充電機)から煙が発生したため、消火作業を実施するとともに、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
8/22	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式 737-400 型	JA8991	那覇空港	岡山空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/22	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737Z	那覇空港	東京国際空港	出発前の点検中、スタビライザートリムが正常に作動しなかった。	
8/22	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA804A	北京	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/23	ソラシドエア	ボーイング式 737-800 型	JA805X	東京国際空港	熊本空港	飛行中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
8/23	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA820A	成田国際空港	ブリュッセル	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA07RJ	福岡空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/24	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA823J	関西国際空港	ロサンゼルス	社内調査の結果、前方荷物室に誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
8/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ	大阪国際空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/25	全日本空輸	ボーイング式 787-9 型	JA833A	東京国際空港	福岡空港	上昇中、第 1 エンジンから異音及び振動が発生し、エンジン故障の計器表示が点灯したため、エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-200 STD 型	JA06FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	降下中、方向舵トリムが作動しなかった。	
8/26	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA320J	東京国際空港	中部国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
8/26	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA601J	鹿児島空港	東京国際空港	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
8/26	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA312J	上海(浦東)	中部国際空港	到着後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
8/26	全日本空輸	ボーイング式 777-300ER 型	JA781A	成田国際空港	サンフランシスコ	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA850A	福岡空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA01FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA02FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-200 STD 型	JA03FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-200 STD 型	JA07FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ170-200STD 型	JA08FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ170-200STD 型	JA09FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 E170-200STD 型	JA10FJ			社内調査の結果、操縦系統の繰り返し点検期限を超過したことが判明した。	
8/27	全日本空輸	ボーイング式 777-300ER 型	JA778A	サンフランシスコ	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/27	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737R			特別整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
8/27	全日本空輸	ボーイング式 787-9 型	JA837A	東京国際空港	北京	飛行中、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
8/28	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA874A	東京国際空港	シンガポール	飛行中、機長席側(左側)前方の操縦室窓にひび割れが発生したため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
8/29	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA220J	福岡空港	大阪国際空港	離陸後、両エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
8/29	全日本空輸	ボーイング式 737-800 型	JA81AN	大阪国際空港	福島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/29	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA301K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
8/29	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA853A	鹿児島空港	中部国際空港	運航乗務員が身体検査基準に適合しないまま航空業務を行った	
8/30	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA8677	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/30	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA301K			定時整備中、中央翼の構造部に腐食を発見した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/30	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA878A	ホノルル	東京国際空港	飛行中、運航乗務員用の酸素系統の圧力が低下した。	
8/31	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA301K			定時整備中、中央翼の構造部に腐食を発見した。	
8/31	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA009D	東京国際空港	福岡空港	上昇中、第 2 エンジンから異音及び振動が発生し、排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
8/31	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200 型	JA8609	能登空港	東京国際空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/1	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA01GR	成田国際空港	広島空港	飛行中、客室用座席のシートベルトのボルトが外れているのを発見した。	
9/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ	福島空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ			整備作業後の確認に不備があった。	
9/1	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA601J	福岡空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/1	全日本空輸	ボーイング式 777-300 型	JA751A	東京国際空港	那覇空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/1	全日本空輸	ボーイング式 777-200 型	JA744A	東京国際空港	大阪国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/2	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA08MC			整備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
9/2	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA20MC			整備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
9/3	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA316J	高松空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/3	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA8986	那覇空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/3	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA13KZ	シカゴ	ダラス	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
9/3	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA349J	東京国際空港	岡山空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/3	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA03GR	武漢(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
9/4	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA009D	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	全日本空輸	ボーイング式 787-9 型	JA836A	ミュンヘン	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/5	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA05RJ	福岡空港	小松飛行場	降下中、乗降用扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/5	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA05RJ	大阪国際空港	福岡空港	降下中、乗降用扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/5	ジェイエア	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA214J	青森空港	大阪国際空港	運航整備中、補助動力装置の滑油の補充期限が超過したことが判明した。	
9/5	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA831J	大連	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/5	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA846A	大阪国際空港	松山空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
9/5	ANA ウイングス	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA846A	松山空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
9/6	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA301K			定時整備中、右主翼の構造部に腐食を発見した。	
9/6	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NN	東京国際空港	那覇空港	飛行中、副操縦士用の酸素マスクに不具合を発見した。	
9/6	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA359K	宮古空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/7	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-200 STD 型	JA07FJ	山形空港	名古屋飛行場	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/7	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA8359	東京国際空港	旭川空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/7	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NF	東京国際空港	那覇空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/7	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA833J	ホーチミン	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した	
9/7	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA325J	高松空港	東京国際空港	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した	
9/8	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA8984	新千歳空港	東京国際空港	進入中、対地接近警報装置の作動により回避操作を行った。	
9/8	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NF	福岡空港	東京国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
9/9	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA11JJ			整備作業後の確認に不備があった。	
9/9	日本航空	ボーイング式 777-200 型	JA708J	東京国際空港	バンコク	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/9	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA22MC			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/9	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA07MC			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/9	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA23MC			社内調査の結果、航空機整備マニュアルにより指示された電気計測器が適切に使用されていなかったことが判明した。	
9/10	日本貨物航空	ボーイング式 747-400F 型	JA07KZ	シンガポール	バンコク	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
9/11	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA815P	那覇空港	関西国際空港	地上走行中、ウインドシアー警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
9/12	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA813P	那覇空港	ソウル(仁川)	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/13	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NN	百里飛行場	福岡空港	到着後、危険物輸送に必要な書類の不備があったことが判明した。	
9/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ	仙台空港	福岡空港	降下中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/14	日本航空	ボーイング式 777-300ER 型	JA732J	ニューヨーク	成田国際空港	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/14	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA802P			整備委託先で実施した整備作業後の確認に不備があった。	
9/14	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA802P			整備委託先で実施した整備作業後の確認に不備があった。	
9/15	全日本空輸	エアバス・イングリッシュ A320-200 型	JA8609	東京国際空港	庄内空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
9/15	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA8987	熊本空港	東京国際空港	離陸後、自動操縦装置が正常に作動しなかった。	
9/15	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA15KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	到着後、無申告危険物を輸送したことが判明した。	
9/16	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA325J	東京国際空港	秋田空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/16	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA08MC	マニラ	北九州空港	整備委託先で実施した整備作業で誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
9/17	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA01HD	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、航空機部品の脱落を発見した。	
9/18	全日本空輸	ボーイング式 777-300ER 型	JA734A	シンガポール	成田国際空港	離陸滑走中、第 1 エンジンの抽気系統に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
9/18	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA337J			定時整備中、左水平安定板の構造部に亀裂を発見した。	
9/18	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA308J	グアム	グアム	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/18	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA803P			定時整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
9/19	日本航空	ボーイング式 787-8 型	JA823J	関西国際空港	バンコク	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/19	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA03GR	重慶(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
9/19	全日本空輸	ボーイング式 787-8 型	JA813A	バンコク	成田国際空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
9/20	パナシエ	エアバス式 A320-214 型	JA02VA			整備品整備中、航空機用救命無線機が不作為であることを発見した。	
9/20	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737T	東京国際空港	那覇空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
9/20	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA807P	ソウル(仁川)	関西国際空港	進入復行時、脚作動時の運用限界速度を超過した。	
9/20	日本航空	ボーイング式 737-800 型	JA310J	台北(桃園)	成田国際空港	離陸後、計画された貨物の位置と異なる運航をしたことが判明した。	
9/20	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA804P	台北(桃園)	関西国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
9/20	日本貨物航空	ボーイング式 747-8F 型	JA18KZ			整備作業後の確認に不備があった。	
9/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-200 STD 型	JA05FJ	高知空港	名古屋飛行場	到着後、計画された貨物の搭載数と異なる運航をしたことが判明した。	
9/21	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA06RJ	中部国際空港	宮崎空港	運用許容基準の適用に不備があった。	
9/21	春秋航空日本	ボーイング式 737-800 型	JA03GR	武漢(中国)	成田国際空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
9/22	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2B19 型	JA03RJ	小松飛行場	仙台空港	着陸後、第 2 エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
9/22	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ170-200STD 型	JA11FJ	新千歳空港	松本空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA8986	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737Y	東京国際空港	那覇空港	飛行中、機内に無申告危険物が持ち込まれていることを発見した。	
9/22	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA01JJ	成田国際空港	那覇空港	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ	福島空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/23	日本航空	ボーイング式 767-300 型	JA616J			整備品整備中、補助動力装置の消火器火薬の点検期限が超過していることを発見した。	
9/24	ANA ウイングス	ボーイング式 737-500 型	JA358K	新千歳空港	新潟空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーを動かすことができなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
9/24	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式 737-400 型	JA8996	東京国際空港	新石垣空港	離陸後、計画された搭乗者数と異なる運航をしたことが判明した。	
9/25	エアージャパン	ボーイング式 767-300 型	JA616A	成田国際空港	台北(桃園)	上昇中、第 1 エンジンから異音と振動が発生し停止したため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
9/26	全日本空輸	ボーイング式 777-300ER 型	JA734A	成田国際空港	シカゴ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/26	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NA	中部国際空港	那覇空港	上昇中、与圧系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/26	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA73NR	東京国際空港	福岡空港	到着後、危険物が誤輸送された事が判明した	
9/27	エアージャパン	ボーイング式 767-300 型	JA8356	香港	那覇空港	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
9/27	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA07MC			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/27	スターフライヤー	エアバス式 A320-214 型	JA08MC			整備委託先で実施した整備作業で誤った電気計測器が使用されたことが判明した。	
9/28	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式 ERJ 170-100 STD 型	JA04FJ	名古屋飛行場	熊本空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
9/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式 CL-600-2C10 型	JA08RJ	大分空港	大阪国際空港	着陸後、非常口扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
9/28	エアージャパン	ボーイング式 767-300 型	JA619A	成都(中国)	成田国際空港	運航整備中、第 1 エンジンのファンブレードに損傷を発見した。	
9/28	パニラ・エア	エアバス式 A320-214 型	JA02VA			整備処置に不備があることが判明した。	
9/28	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA801P	台北(桃園)	関西国際空港	整備委託先で実施した整備作業に不備があったことが判明した。	
9/28	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA817P	那覇空港	福岡空港	整備委託先で実施した整備作業に不備があったことが判明した。	
9/29	ピーチ・アビエーション	エアバス式 A320-214 型	JA808P			定時整備中、航空機用救命無線機が不動作であることを発見した。	
9/29	全日本空輸	ボーイング式 767-300 型	JA615A	成田国際空港	杭州(中国)	上昇中、操縦系統の一部(補助翼)に不具合が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
9/29	スカイマーク	ボーイング式 737-800 型	JA737Y	那覇空港	東京国際空港	飛行中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
9/29	ジェイエア	エンブラエル式 170-100STD 型	JA225J	福岡空港	大阪国際空港	降下中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、一時的に運用限界を超過した。	
9/29	日本エアコミューター	ボンバルディア式 DHC-8-402 型	JA851C	鹿児島空港	屋久島空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/30	ジェットスター・ジャパン	エアバス式 A320-232 型	JA17JJ	成田国際空港	新千歳空港	エンジン始動後、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/30	エア・ドゥ	ボーイング式 767-300 型	JA601A	東京国際空港	新千歳空港	社内調査の結果、補助動力装置の一部点検期限が超過したことが判明した。	